

西地区児童館 放課後子ども教室だより

No. 1

令和7年8月1日

【合言葉 きまりを守り 元気にあいさつ】

◆令和7年度も4ヶ月が過ぎました

令和7年度は、自分で考え自分で決める。子どもの主体性を育むため、「放課後子ども教室」では学習方法を自分自身で決めて学習するため、来館時に学習時間を「学校でやってきた」「初めにやる」「遊んでからやる」「家でやる」の中から子ども達が自分自身で決めて自分自身の名前カードをホワイトボードに貼り学習に取り組んでいます。一度ご覧いただければと思います。

◆遊びクラブを開催しました

【5月】

○5/7 1学年 講師：S C 軽井沢クラブ 小林訓起先生

1年生を対象とした「遊びクラブ」を実施し、18名の子ども達が参加しました。

初めに、身体を動かす準備としてランニングを行いました。

次にビブスを使ったしっぽ鬼や、二人組になりジャンケン勝負をして、勝ち・負けでお互いにいろいろな役割をこなすゲームを行いました。休憩を取り水分補給を行いながら「遊び」を続けました。

最後にいろいろな色のマーカーを宝石に見立て、宝石を守る先生につかまらないように逃げ回り、子ども達は宝石を全部持ち帰り、子どもたちの勝利で終わりました。

1時間たっぷり走り回ったのでとても疲れた様子でしたが、子ども達は「とても楽しかった。」と言っていました。



【6月】

○6/11 1学年 講師：S C 軽井沢クラブ 小林訓起先生

2回目の「遊びクラブ」を実施し、19名の子ども達が参加しました。

初めに、ランニングと準備体操を行いました。

チームが瞬時に代わる鬼ごっこや、お腹やお尻など体のいろいろな箇所を使ったボール取り転がすドッチボールなどを行いました。

「転がすドッチボールが面白かった。」「小林先生の避け方が面白かった。」と感想を話していました。

◆体験教室を開催しました

【5月】

○プラバン作り 5/21（1～3年生）講師：西地区児童館厚生員

50名の子ども達が参加しました。

今回は、色えんぴつで直接描ける半透明のプラバンを使用しました。

自由に絵を描いたり色を塗ったりして、トースターで焼いて1/4ぐらいに縮まったキーホルダーを作りました。子ども達は、「マジックで絵を書くのが楽しかった。」「焼いたら小さくなって驚いた。」「また作りたい。」と言って楽しそうでした。

○体育塾 5/21（4～6年生）講師：S C 軽井沢クラブ 真山嘉昭先生

バスケット教室を実施し、15名の子ども達が参加しました。

各チームが順番に鬼を担当し、全員を捕まえるタイムを競いました。バスケットボールで重要な「走る・止まる」を実践的に練習するためのトレーニングだそうです。次にドリブルの練習をしました。「体の正面でドリブルをしがちだが、足の外側でドリブルすると体を自由に動かせる。」という説明を子ども達は真剣に聞きながら実践していました。その後、スローイングの練習も行いました。初めは、ゴールに入るかどうかより正しいやり方で楽しくボールを投げられることが重要だと教えていただきました。最後に、ダブルドリブルとファウルに関するルールの説明を簡単に聞いた後は、子ども達お待ちかねの試合形式の練習を行いました。汗まみれになって楽しくバスケットボールができました。

【6月】

○バルーンアート 6/4（1～3年生）講師：小林 昭先生・小林かずみ先生
63名の子ども達が参加しました。

小林先生の軽快なトークに引き込まれながら、基本となるイヌのバルーンアートの作り方を教わりました。イヌさえ作れば、首を長くすればキリンに、耳を長くすればウサギに、耳を垂れさせて胴を長くすればダックスフンドになるという事も教えてもらいました。子ども達は作る途中で何回もバルーンを割ってしまっていました。諦めずに何度も挑戦していました。



子ども達は、自分だけのイヌのバルーンアートが作れて嬉しかったようで「とても楽しかった」と感想を言っていました。新しいことを楽しく体験できる場となってよかったです。

○絵本作家アットトさんの「ぬりえバックワークショップ」 6/25（4～6年生）
講師：福田敏生先生・福田明子先生
30名の子ども達が参加しました。

高学年生だったので、下絵に色を塗り、アイロンを使用して色を定着させる作業でしたが、スムーズに作業ができました。子ども達は、「思いどおりに絵が描けなかった。」「違う図柄にも挑戦したい。」と言っていました。児童それぞれ素敵なバックができました。

最後に講師の先生からは、「下絵は同じなのに、色を付けると全部異なっていて、子ども達はすごい。絵はいっぱい描けば上手になるから。」とアドバイスもいただきました。

◎保護者の皆様へのお願い（夏休み中の児童館利用について）

お子様の体調がすぐれない場合は、無理せず自宅で静養させてください。朝食はしっかりと、昼食を持参させてください。

館内では厚生員の指示に従い、他の児童と仲良く過ごすようご家庭での声掛けにご協力をお願いいたします。

熱中症対策として、児童館に来館する際は水筒や帽子及びハンカチ・タオルを必ず持参するようお願いいたします。帽子がないと外遊びができませんので、ご理解とご協力をお願いいたします。

○職員紹介

児童館長	篠原
厚生員	星野、相場、小林、中島、城所、植村、小樽
厚生員補助	諸星

よろしくお願いします。

西地区児童館